

総合評価一般競争入札 落札者決定基準

業務名	広島県立世羅高等学校寄宿舎食堂調理等業務			
業務場所	世羅郡世羅町本郷 1142-1 広島県立世羅高等学校冀北寮（男子寮） 世羅郡世羅町甲山 267 広島県立世羅高等学校優駿寮（女子寮）			
業務概要	広島県立世羅高等学校寄宿舎である冀北寮及び優駿寮に入寮する生徒及び関係職員に対する食事提供とこれに付帯する業務			
項 目	評価項目		評価基準	配点
技術評価	実施計画	【実施計画】 ○実施計画の妥当性	・寄宿舎食堂調理等業務に対して、会社としてどのように考えているか。 ・食事調理に係る安全衛生について、どのように考えているか。 ・学校との連携について、どのように考えているか。	10.0
	実施体制	【経営状況】 ○安定的・継続的に業務執行が可能な経営状況についての評価 【必須（納税）】	・社会経済環境の変化にどのように対応するか。 ・直近3期の決算の状況、直近決算期の簡易キャッシュフローの状況に応じて評価 ・経営状況が安定しているか、経営破綻等により業務の不履行が生じないか、報告書の妥当性に応じて評価	17.0
			・国税及び県税の納税の状況に応じて評価（滞納がある場合は失格）	5.0
		【実施体制】 ○従業員確保体制の妥当性	・業務の円滑な遂行のための指揮命令系統、学校との連絡体制が明確か。 ・同種業務の経験者を雇用する等、業務を円滑に実施するための人材確保が可能か。 ・従業員の体調不良等により業務運営中に欠員が出た場合のサポート体制が適切に図られているか。	5.0
		○食中毒、感染症、異物混入、その他緊急事態が発生した場合の対応	・発生時のマニュアルが整備されているか。 ・発生防止対策は整備されているか。 ・関係機関、学校及び受託事業者内（現場を含む。）での連絡体制が確保されているか。 ・苦情等への対応はどのように行うのか	10.0
		○食物アレルギー等を有する者への個別対応	・食物アレルギー等の個別対応を行う生徒の情報共有と、除去食・代替食の調理の担当者、区域、作業等の対応方法が具体的に計画されているか。	5.0
		【専門性、能力】 ○衛生管理	・各種衛生管理基準・マニュアル等に基づく衛生管理の方法、考え方が確立しているか。 ・従事者の健康診断の実施等の衛生管理について、実施計画は適切か。 ・厨房清掃等の施設設備の衛生管理について、実施計画は適切か。 ・食器類、飲食材料の適正管理について計画しているか。 ・食品安全・衛生管理に関する認証等があるか。	10.0
		○過去5年間の同種業務の受注実績の評価	・学校における寄宿舎食堂調理等業務の受注実績に応じて評価	5.0
		【拠点・設備】 ○本店・支店等の所在地による評価	・市町内又は県内に本店・支店・営業所有り	5.0

項 目	評価項目		評価基準	配点
		【食材調達】 ○安全・安心な地域の食材の使用及び調達	・安全性が高く、良質な食材を安定的に調達できることが示されているか。 ・県内産食材の利用計画が具体的に計画され充実した内容となっているか。 ・生徒負担の食材費を他費用に充当しないことが明確か。 ・天候不良や自然災害等により通常の食材ルートが絶たれた場合、食事の提供をどのように行うのか。	10.0
			・食材調達に当たり、地元（県内）企業・生産者との取引実績・計画があることに応じて評価する。	5.0
		【献立作成】 ○成長期の生徒に適した魅力ある献立作成	・成長期の生徒に必要なエネルギー（熱量）及び栄養素を満たした上で、魅力ある献立を作成しているか。（当該寮生はアスリートであることを考慮すること。） ・食材費（朝食・夕食）相当の献立となっているか。 ・学校からの要望に応じた献立の作成は可能か。 ・行事食やメニューに季節感を持たせる等の工夫があるか。 ・嗜好調査や残菜調査結果を反映させる取組がなされているか。	10.0
		【調理】 ○調理の適切な実施体制	・おいしい食事を提供するための工夫や取組があるか。 ・食品ロスを減らす等、SDGs を意識した工夫や取組があるか。	10.0
		【教育・研修】 ○業務に関する技術向上研修の実施の有無	・衛生管理、調理技術及び食物アレルギーに関する研修を実施及び計画しているか。	5.0
政策評価	社会的責任等	○障害者雇用への取組の評価	・障害者雇用の状況に応じて評価	5.0
		○仕事と家庭の両立支援への取組の評価	「広島県仕事と家庭の両立支援企業登録」の有無、内部規定の作成状況に応じて評価	5.0
	法令遵守	○社会保険等の加入状況【必須】	・加入状況について法令を遵守しているかを評価（今後雇用予定の者については社会保険等への加入について法令を遵守する旨を誓約すること）	5.0
		○業務従事予定者の賃金水準【必須】	・業務従事予定者の賃金水準が最低賃金を上回っていること（今後雇用予定の者については、最低賃金を上回る水準とする旨を誓約すること）	5.0
合 計				132.0
価格評価の配分点				10.0
技術評価の配分点				80.0
政策評価の配分点				10.0
価格評価	価格評価の配分点×（1－（入札価格）／（予定価格））			10.0
技術評価	技術評価の配分点×（技術評価の得点合計）／（技術評価の配点合計）			80.0
政策評価	政策評価の配分点×（政策評価の得点合計）／（政策評価の配点合計）			10.0
評価値	価格評価点＋技術評価点＋政策評価点			100.0

※1 端数処理については、小数点以下第2位切り捨てとする。

※2 必須項目として設定した評価項目については、要件を満たさない場合は失格とする。

※3 技術評価点に係る要求水準は60.5点以上とし、これを満たさない者は落札者とししない。